

都道府県の山の日活動

府県	記念日の名称	日程等	趣旨(目的)	イベント内容	推進体(事務局組織)	ホームページアドレス
秋田	水と緑の月間	7月	ふるさとの森と川と海の保全及び創造についての県民の関心と理解を深めるとともに、ふるさとの森と川と海の保全及び創造に関する活動への積極的な参加を促進するため	水と緑の森林祭(記念式典、森づくり活動、森づくりフォーラム、ふれあいフェア)	秋田県森林整備課	http://www.pref.akita.jp/forest-p/mizu/index.html
山形	やまがた森の日	6月第1土曜日	県民参加の森づくりの輪を広げ、森に親しみ、森を慈しむ心を育む日として、「6月の第一土曜日」を「やまがた 森の日」と定め、豊かで美しい「森のくに やまがた」を次の世代に引きついでいく。	やまがた森の感謝祭(式典・体験・実演コーナー、振舞いコーナー、森の大抽選会、森づくり体験)	山形県みどり自然課	http://www.pref.yamagata.jp/living/nature/6050011morinokansyasi2010.html
栃木	元気な森づくりの日	10月16日	県民の皆さんに森づくりを身近に感じいただき、森づくり活動に様々な形で参加・協力いただけるよう、森に入って活動しやすく、森の恵みを受取できる秋季で、県民協働で「とちぎの元気な森づくり」を進める「とちぎの元気な森づくり県民会議」の設立日である10月16日を「元気な森づくりの日」に制定しました。	元気な森づくりの日記念イベント(森づくり体験活動・木工教室など)、元気な森づくりの日周知活動(大型商業施設などでのパネル展示、クイズ等の実施)	とちぎの元気な森づくり県民会議	http://www.pref.tochigi.lg.jp/d01/eco/shinrin/zenpan/genkina-moridukuri-no-hi.html
群馬	ぐんま山の日、ぐんま山と森の月間	10月第1日曜日、10月	群馬県は利根川の上流にあり、三方を山で囲まれています。谷川岳や日光白根山などの2000m級の山岳から、県民に広く親しまれている赤城、榛名、妙義の上毛三山、尾瀬国立公園を代表とする貴重な自然や湖沼など、その山々が織りなす大自然は多様で変化に富んでいます。これらの山々は緑豊かな森林に覆われ、私たちは、その森林から清らかな水、さわやかな空気、美しい景色など様々な恵みを受けています。また、森林は二酸化炭素を吸収することで地球温暖化防止にも貢献しています。私たちの暮らしは、山や森林によって支えられ、山や森と深く結びついていることをみなで見つめ直すことが必要です。私たちは、平成20年3月、毎年10月を「ぐんま山と森の月間」と定め、山や森林に親しみ、そこに学び、その恵みに感謝し、そこを守る取り組みを率先して推進する活動を展開しています。今年10月3日には、『第34回全国育樹祭』が群馬県で開催されます。育樹祭開催は、私たちのこれまでの取り組みを一層拡充する良い契機となります。そこで、私たちは、第3・4回全国育樹祭の開催を記念して、「10月の第1日曜日を『ぐんま山の日』と定め、『山と森の月間』の開催を告げる日とすることを宣言します。	第34回全国育樹祭記念行事、「ぐんま山の日」制定記念イベント「森林ボランティアの集い〜式典会場・育樹会場グリーン大作戦」「ぐんま山の日」のこれからを考える集い 美しいぐんまの山と森フォトコンテスト 月間協賛イベント(35イベント)	「ぐんま山と森の月間」推進協議会	http://www.pref.gunma.jp/houdou/e3110001.html
千葉	里山の日	5月18日	「里山」は、農林業の生産の場であると同時に多様な生き物の生育空間や景観形成、防災や気象緩和等にも大きな役割を果たしています。このような里山の保全・整備は、長い間土地所有者のみに委ねられてきましたが、環境の世紀を向かえ、適正な役割分担の下に県民全てがこれに関わるとともに、余暇や教育に係る活動の場等として里山の活用を進めることにより、人と里山との新たな関係を構築し、豊かな里山を次の世代に引き継ぐことを目的としています。	里山シンポジウムや1日里山活動体験、里山づくり活動支援事業	里山シンポジウム実行委員会(千葉県農林水産部森林課)	http://www.pref.chiba.lg.jp/shinrin/satoyamahozen/jourei.html
石川	いしかわの森づくり推進月間	10月	10月を「いしかわの森づくり推進月間」とし、森の恵みに感謝し、豊かな森を次世代に引き継いでいくため、多くの県民の参加を得て、県下全域で様々な森づくり活動を展開し、県民全体で支える森づくりを進めます。	県民森づくり大会(森づくり体験等)	石川県農林水産部森林管理課	http://www.pref.ishikawa.jp/shinrin/zei/how/people.html
福井	福井県森づくりの日	6月第1日曜日	県民の間に広く森づくりについての理解を深めるとともに、森づくりに関する活動への参加意欲を高める。	みどりや花の県民運動大会(緑と花のふるさとをつくる運動、元気な森をつくる運動、自然を知り伝える運動)	実行委員会(毎年市町村が異なる:福井県農林水産部県産材活用課)	http://info.pref.fukui.jp/gikai/jourei/jourei-moridukuri.pdf
山梨	やまなし山の日	8月8日	山梨は、日本を代表する山々に囲まれた山岳県であり、全国有数の森林県である。この山や森林を見つめ直し、その恩恵に改めて感謝する契機とすべく、山に親しみ、山に学び、山と生きることを目指して、ここに、やまなし「山の日」を宣言する。○私達は、さわやかな空気、清らかな水、緑豊かな美しい景観、安全な生活など、その計り知れない恩恵が山や森林から与えられていることを確認する。○私達は、山や森林に親しむことを通じ、そこで育まれた歴史や文化、産業、自然などを学び、山や森林と私達のとの密接な関係を再認識する。○私達は、先人のたゆまぬ努力により、守り育てられてきたこの山や森林を良好な形で次代へ引き継いでいかなくてはならない。○私達は、自然との共生、市民参加の森づくり、山村地域の活性化などを推進するため、意識を変革し、行動することを決意する。○私達は、山や森林の重要性に対する理解を深め、山の日が全国的なものとなるよう広く呼び掛けていくものとする。	山の日記念「森の教室」、山の日写真コンクール、やまなし「山の日」絵画コンクール	やまなし「山の日」実行委員会事務局(山梨県森林環境総務課内)	http://www.pref.yamanashi.jp/sinkan-som/yamanohi/18872570574.html
長野	ふるさとの森林づくり県民運動推進強調月間	10月	各地域で里山に親しむ取組を行うなど、県民の森づくりへの理解と主体的な参加を促進	各地域において里山に親しむイベント等を開催	県	http://www.pref.nagano.lg.jp/rinnmu/rinsei/02/yjoureijourei/jourei.htm
岐阜	ぎふ山の日、ぎふの山に親しむ月間	8月8日、8月	岐阜県民の歌の中で「ぎふは木の国、山の日」と歌われているように、岐阜県は全国7番目の広さを持つ県土面積のうち82%を森林が占める全国有数の森林・林業県です。森林は災害防止や水源かん養、木材生産などのさまざまな「恵み」を私たちにも与えてくれますが、近年は手入れのない森林が増え、その機能が低下しています。私たちは県民の宝である森林を守り育て、そして利用するという循環型の「生きた森づくり」を進める必要があります。このため岐阜県では、県民一人ひとりが果たすべき責務や役割を明らかにした「岐阜県森づくり基本条例」を施行し、県民みんなで森林を支える県民参加型の運動「木の国、山の国民運動」を展開しています。また、県民の皆さんにこの運動を理解し、森林(山)にまつる活動に積極的に参加していただくきっかけとなることを願い、毎年8月8日をぎふ山の日、8月をぎふの山に親しむ月間と決めました。日頃、森林を身近に感じることが少ない方は、ぎふ山の日をきっかけに「みんな山とつながっている」ということを感じていただきたいと思います。	ぎふ山の日イベント(ぎふ山の日フェスタ:オープニングイベント、コンサート、展示、体験、パザー等)	「ぎふ山の日」運動推進実行委員会(岐阜県緑化推進委員会)	http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo-koyo/ringyo-mokuzai-sangyo/hitozukuri/yamanohi/
静岡	富士山の日	2月23日	国民の財産であり、日本のシンボルである富士山は、その類々なる美しい自然景観により、人の心を打ち、芸術や信仰を生み出してきました。こうした偉大な富士山を抱く静岡県において、すべての県民が富士山について学び、考え、想いを寄せ、富士山憲章の理念に基づき、後世に引き継ぐことを期する日として、2月23日を「富士山の日」とする条例を制定しました。今後は、「富士山の日」の制定を契機として、富士山環境保全活動や富士山世界文化遺産登録等の取組に対する県民の理解を深めることなどにより、富士山を後世に引き継ぐための県民運動の促進に努めます。	富士山の日関連事業(施設利用割引・イベント・講演・見学会等)	静岡県文化・観光部総務企画課(富士山総合調整担当)	http://www.pref.shizuoka.jp/bunka/bk-223/fujisanohi/jourei.html
三重	三重の森林づくり月間	10月	第二十條 県民が森林のもたらす恩恵について理解を深め、三重のもりづくりに関連する意識を高めるため、三重のもりづくり月間を設ける。 第二 三重のもりづくり月間は、毎年10月とする。 第三 県は、三重のもりづくり月間において、その趣旨にふさわしい事業を実施するものとする。	三重の森林・木づかいフェア(森林フォーラム、デザイン部門表彰、若づくり体験等)、森林講座(森の講座:自然観察会、座談会等)など	三重県環境森林部森林・林業経営室	http://www.eco.pref.mie.lg.jp/shinrin/
滋賀	びわ湖水源のもりの日、びわ湖水源のもりづくり月間	10月1日、10月	県民および琵琶湖等の下流域の人々が広く森林のもたらす恵みについての理解と関心を深め、森づくりに関する活動に積極的に参加する意欲を高める	森づくりに関するイベント(森づくり体験、ウォーキング等)	滋賀県琵琶湖環境部森林政策課	http://www.pref.shiga.jp/d/mori/morinohi.html
大阪	おおさか「山の日」、山に親しむ推進月間	11月第2土曜日、11月	森林は、国土保全、水源のかん養、地球温暖化の防止など公益的かつ多様な機能を有しているが、大阪府内では、近年管理が行き届かない森林が増加し、その機能が失われつつある。森林を本来の姿に戻すためには、府民が身近にある森林の重要性を認識し、府民協働で森林を保全していくことが必要である。このため、「山に親しむ推進月間」及び、期間中、特に重点的な取組を行う「おおさか「山の日」」を設定し、より多くの府民が体力やスケジュールに合わせ気軽に山に入り森林と接する機会を創出することにより、森林の重要性への認識を高め、府民協働による森林保全を進める契機とする。	大阪の山に親しむイベント(森づくり体験、ウォーキング等)	大阪府環境農林水産部みどり・都市環境室みどり推進課	http://www.pref.osaka.jp/midori/midori/g-10/yamanohi.html
兵庫	ひょうご森の日	10月最終日曜日	平成17年10月30日(日)に三田市の県立有馬富士公園で開催された「第29回全国育樹祭」で盛り上げた森づくりの気運を上げていくため、平成18年度から全国育樹祭の開催日にちなんで毎年10月の最終日曜日を「ひょうご森の日」とし、県下各地で県民がこぞって森に入り、森づくり活動を実践する取り組みを進めています。	体験・参加イベント	兵庫県環境部環境創造局豊かな森づくり課	http://web.pref.hyogo.jp/af15/af15_00000003.html#H03
奈良	奈良県山の日・川の日	7月第3日曜日	奈良の山と川が県民をはじめ奈良を訪れる人々にとって共通の貴重な財産であることにかんがみ、県及び県民が山と川の果たす役割の重要性及びこれらがもたらす恩恵について認識を新たにし、これらに誇りを持てる様々な魅力について関心と理解を深めるとともに、山と川の環境保全、再生及び適正な利用を図るため、奈良県山の日・川の日を設け、もって県民が誇りと愛着を持つことのできる奈良の美しい山と川をはぐくみ、次世代に引き継ぐことを目的とする。	絵画コンクール、川の清掃、シンポジウム等イベント	奈良県森林部林政課・土木部河川課	http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-14568.htm
和歌山	紀州・山の日	11月7日	その昔、和歌山県は「木の国」とよばれ豊かな森林に恵まれてきました。森・清流・溪谷・温泉など山は私たちのかけがえのない財産です。私たち一人一人が森林の恵みに感謝し山と共に生きる社会を築いていかなければなりません。昔から、紀州の山村では山の神を祭り山の恵みに感謝する「山祭り」が旧暦の11月7日前後に行われていました。毎年11月7日を「紀州・山の日」とし森林・山村づくりの重要性について考えてもらいたいと願い、「紀州・山の日」を定めました。	絵画コンクール、フォトコンテスト、キノピオ教室(紙芝居)、ウォーキングイベント等	和歌山県農林水産部森林・林業局林業振興課	http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070600/070800/yama19/yamaindex.html
鳥取	とっとり森林月間	10月	県民共済の財産である森林をみんなで守り育てる意識の醸成を図るとともに平成17年度に導入した「森林環境保全税」を契機に、10月8日が「木の日」であり、木材を積極的に利用することは、循環型社会の構築や地球温暖化防止にも寄与することから、10月を「とっとり森林月間」に制定しています。	森林づくり活動・体験・参加イベント(フォーラム等)	鳥取県農林水産部森林・林業総室	http://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=120704
鳥根	森の誕生日	4月29日	松江市宍道町「ふるさと森林公園」が開設された日を記念して、毎年開催。森や木に親しんでらうイベント	体験イベント(丸太ぎり競争、ミニコンサート、木工教室、フリーマーケット等)	森の誕生日実行委員会(鳥根県、(財)宍道湖西岸森と自然財団、NPO法人もりふれ倶楽部、社団法人鳥根緑化推進委員会)	http://www.forestpark.or.jp/
広島	ひろしま「山の日」	6月第1日曜日	森林や山をよくしていく運動のきっかけづくりを目的に、民間が主体になったネットワークの型の事業により、実体感型プログラムを多く取り入れたひろしま「山の日」の県民の集いを開催している。	広島県下10ヵ所にて山の手入れ、自然観察会、初心者向けの登山講座、森のネイチャーゲームなど	ひろしま「山の日」県民の集い実行委員会(民間、行政、学校、企業等)、中国新聞社、中国放送	http://yamanohi.com/
徳島	四国山の日(徳島独自ではない)	11月11日	四国山地を中心として構成される四国の森林は、水源のかん養、国土の保全、自然環境の保全、地球温暖化防止のための二酸化炭素の吸収・固定、人に優しい循環型資源としての木材供給など多面的機能を有し、様々な形で四国の各県民の生活に役立っている。この森林の持つ多面的機能を十分に発揮させるためには、森林整備の実施、木材利用の推進、森林環境教育活動の推進等について、民有林と国有林とが協力して取り組むことが今後、益々重要となっている。	4県持ち回り開催) 四国山の日賞 シンポジウム 現地視察・研修	四国の森づくり実行委員会(四国森林管理局、四国4県、四国の森づくりネットワーク)	http://www.skr.mlit.go.jp/kikaku/mizu/pdf/02_sinrin.pdf http://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/sidou/101016.html
香川	かがわ山の日	11月11日	森林は、水源のかん養、県土の保全、地球温暖化防止、うるおいと安らぎのある快適な生活環境の創出など、多面的な機能を有しており、県民の暮らしに欠かせない重要な役割を担っています。今後とも、森林・林業関係団体はもとより、企業や森林ボランティア、行政が一層連携を密にし、県民一人ひとりが森林に関する活動に積極的に参加し、森林の機能を次世代に引き継ぐために、その保全を図っていかねばなりません。私たちは、森林に親しみ、学び、その恵みに感謝し、森林を守ることの重要性についての理解を深めるとともに、森づくりに参加するネットワークを一層充実し、県民共有の財産である森林を守り育てていくために、11月11日を「かがわ山の日」と定めるとを宣言します。	県民樹林祭、シンポジウム、体験行事等	かがわ森づくりコミッション運営委員会	http://www.pref.kagawa.jp/kankyo/data/1001/pdf/yamanohikinen.pdf
愛媛	えひめ山の日	11月11日	森林は、木材生産はもとより、環境の保全や水源の涵養など公益的役割を果たすとともに、私たち一人ひとりとを結び支えてくれる山にかけがえのない貴重な財産です。私たちは愛媛県民は、森林の持つ意義、そして山の重要性を改めて認識し、感謝するとともに、これらを、私たちの共有財産として大切に守り、次の世代に継承し、森林(もり)と共に生きる新しい文化の創造を図ることを明らかにし、ここに、11月11日を「えひめ山の日」と定めることを宣言します。	えひめ山の日集い〜県民参加の森づくり〜式典、森林俳句コンテスト表彰、森づくり体験等)	愛媛県農林水産部森林局森林整備課 財団法人愛媛の森林基金	http://www.pref.ehime.jp/h35900/yamanohi2008/declaration.html
高知	こうち山の日	11月11日	高知県は全国一の森林率を誇る森林県です。この豊かな森林の恵みに感謝し、森林や山を守ることの重要性に対する理解と関心を深め、県民一人ひとりが森林を守る活動に参加し、また自ら行動することによって、山を守り育て、次代へと引き継ぐため、ここに「こうち山の日」を宣言し、次この日を誓います。 一、森林を守ることを大切さを私たちは理解するとともに、今まで、森林を守り育ててきた先人の努力に私たちは敬意を表します。 二、豊かな森林をつくり、次の世代に引き継いでいくために、私たちは自分にできることは何かを考え、できることからすぐに実行します。	森林保全活動 こうち山の日推進事業(森の案内人養成講座等)	こうち山の日ボランティアネットワーク(社)高知県山協会の	http://digi-mori.com/kochi-yamanohi/
福岡、佐賀、長崎	九州森林(もり)の日	11月第2日曜日	九州の豊かな森林は、水源のかん養、国土の保全、地球温暖化の防止や、保健・医療等の多面的機能を有しており、県民一人ひとりの生活を支えています。九州地方各都市(平成20年5月)において、九州における「美しい森林(もり)づくり」を推進するため11月の第2日曜日を「九州森林(もり)の日」に制定しました。	九州北部三県みんなの森林(もり)づくり(間伐、枝打ち等)	九州北部三県(福岡県、佐賀県、長崎県)	http://www.pref.fukuoka.lg.jp/f17/hokubusanenn22.html http://www.saga-chiji.jp/ugoku/08-11.html
熊本	くまもと森づくり活動の日	11月第2日曜日	九州各県では、県民共有の財産である森林を県民自らが守り育てる取り組みを進めるため、毎年11月の第2日曜日を「九州森林(もり)の日」と定めています。先人が植えた森林を健全な状態で次の世代に引き継いでいくためには、社会全体で森林を守り育てることが重要です。そこで、熊本県では、県民の皆様が森づくりに参加することで、森づくりに関心の高めていただくよう、「くまもと森づくり活動の日」を開催します。	森林教育・体験活動、林業研究指導所の一般公開等	森林教育・体験活動、林業研究指導所の一般公開等	http://www.pref.kumamoto.jp/uploaded/life/1041881_1074445_misc.doc
大分	九州森林(もり)の日	11月第2日曜日	九州全土の63%を占める九州の豊かな森林は、木材や特用林産物の生産などを通じ、農山村の振興に寄与するとともに、水源のかん養、国土の保全、地球温暖化の防止、保健・医療等の多面的機能の発揮により、県境を越え、各県民の安全で潤いのある生活を支えています。九州7県では、県民共有の財産である森林を、県民自らが守り育てる取組を進めるため、森林の整備・保全に関する独自課税を導入し、荒廃人工林の整備などに積極的に取り組んでいます。九州の森林を真に活力あるものとし、その多面的機能を高度に発揮させるためには、「九州はひとつ」の理念のもと、民有林、国有林を問わず、各県が連携・協力し、森林整備の着実な実行、九州産木材(以下、「九州材」という)の利用促進、森林環境教育の推進等になお一層取り組んでいくことが重要です。このため、九州7県及び九州森林管理局は、豊かな生活環境の実現、森林資源の持続的利用、森林の多面的機能の高度発揮に向けて、以下のとおり九州における「美しい森づくり」に向けた協力関係を明らかにする。	森づくり大会(植樹・シンポジウム)	大分県農林水産部森との共生推進室	http://www.pref.oita.jp/10400/chiji/kaiken/h20/1104/moridukuri.html
宮崎	森づくり推進期間	10月〜11月	森林の果たしている役割について県民等が理解と関心を深め、県民等による森づくり活動の促進を図る	推進期間に関する周知活動や森づくりに関連するイベント等の開催	宮崎県環境森林部環境森林課みやざきの森づくり推進室	http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/kankyomori_activity/page00127.html
鹿児島	九州森林(もり)の日	11月第2日曜日	九州山地を中心とした九州の森林が果たす水源のかん養、地球温暖化防止、木材供給などの機能は県境を越えて恩恵をもたらしている。九州7県及び九州森林管理局は、「九州はひとつ」の理念のもと、民有林・国有林を問わず着実な森林整備を推進するため、森づくりに向けた協力関係を明らかにする「九州の森づくりに関する共同宣言」を行った。この宣言においては、毎年11月第2日曜日が「九州森林の日」として制定されたことを踏まえ、森林を全ての県民で守り育てる意識の醸成を図ることを目的として「九州森林の日」活動を実施している。	「九州森林の日」植樹祭〜美しい森づくりにかこしま〜(記念式典、植樹活動、みどりの教室(クラブ体験教室、きのこ観察会、剪定教室、森の政策)等)	鹿児島県環境林務部地球温暖化対策課	http://www.pref.kagoshima.jp/krushi-kankyo/kankyondanka/kyuusuyumorinohi.html

都道府県をまたく活動

日本アルバイガイド協会	登山の日	10月3日	登山は「10(と)3(ざん)」の語呂合わせです。日本アルバイガイド協会が1991(平成3)年に制定し、日本記念日協会が1995(平成7)年に認定しています。日本アルバイガイド協会は、この日を祝日しようという運動も行っています。		日本アルバイガイド協会	http://hukumusume.com/366/kinenbi/pc/10gatu_01_03.htm
四国	四国山の日	毎年11月11日	平成16年11月、徳島県、香川県、愛媛県及び高知県知事並びに四国森林管理局長が一筆に会し、「四国の森づくりに関する共同宣言」を行い、毎年11月11日を「四国山の日」と制定し、さまざまな取組を四国4県と森林管理庁が連携して推進しています。この「四国山の日」の取組の一環として、共同宣言の趣旨に沿って四国の森づくり等の取組を積極的に推進している団体等を募集します。なお、応募団体のうち、特に顕著な活動をしている団体等を「四国山の日賞」として選定し、秋頃に開催されるその会場において表彰いたします。	基本的には、各県(開催県)のイベント併催(内容は毎年変わる) (森づくり活動、シンポジウム、団体交流会等) 「四国山の日賞」の表彰 各県の森づくりに関する協定の披露、表彰等)	四国林政連絡協議会(四国4県と四国森林管理局) 四国の森づくりネットワーク(イベントの企画運営は、開催県で組織する実行委員会)	http://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/
山の日制定協議会	山の日	検討中	日本は山の国です。古くから日本人は山に畏敬の念を抱き、森林の恵みに感謝し、自然とともに生きてきました。山の恩恵は深谷の清流を生み、わが国を囲む海へと流れ、深く日常生活とかわりながら、豊かな心をも育んできました。わが国の文化は、「山の文化」と「海の家文化」の融合によってその根幹が形成されたといわれます。わたしたち5つの山岳団体は、国民祝日としての「山の日」制定を提案します。「山の日」は、美しく豊かな自然を守り、次世代に引き継ぐことを国民のすべてが銘記する日です。祝日「山の日」と対をなして、皆が山との深いかかわりを感じるようにしたいと思ひます。山々がかがたの健康や心の健康に欠くことのできないフィールドであることを再確認し、登山の楽しさを広く伝えたいと念願します。わたしたちの提案に賛同され、より多くの方々、団体より、ご理解とご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。	趣旨に沿った各種イベント、リーフレット「山」を考える(No.1〜4)の作成配布ほか	「山の日」制定協議会(日本山岳協会、日本労働者山岳連盟、日本山岳会、日本山岳ガイド協会、日本ヒマリアンアドベンチャー協会) 日本ヒマリアンアドベンチャー・トラス	(社)日本山岳協会 http://www.jma-sangaku.org/ 日本労働者山岳連盟 http://www.jwaf.jp/ (社)日本山岳会 http://www.jac.or.jp/ (社)日本山岳ガイド協会 http://www.jfmg.com/ (社)日本山岳ガイド協会 http://www.hat-j.jp
国土交通省・各都道府県	水の日 水の週間	8月1日、8月1〜7日	水資源の有限性、水の貴重さ及び水資源開発の重要性について、国民の関心を高め、理解を深める	水の作文コンクール及びパネル等の展示・シンポジウム等	国土交通省、関係府省、地方公共団体、水の週間実行委員会、その他関係団体	http://www.mlit.go.jp/tochimizushigen/mizsei/tochimizushigen_mizsei_tk1_000012.html
林野庁と木材利用推進中央協議会等	木の日	10月8日	業界の発展と木材の利用促進を図るため、「木」の字(十+八)にちなんで制定	木材や木造住宅の魅力を発信するイベント	林野庁と木材利用推進中央協議会等	http://www.pref.iwate.jp/view.rbz?nd=2503&of=2&ik=1&pnp=2503&cd=28257
林野庁	木づかい推進月間	10月	木材は人と環境に優しい資材であり、その利用を推進することには林業及び木材産業の活性化のみならず、森林の多面的機能の発揮や地球温暖化防止、資源循環型社会の形成に貢献するものである。このため、平成17年度から木材、とりわけ国産材利用の意義を広め、利用の拡大につなげていくための国民運動として「木づかい運動」を展開するとともに、10月を「木づかい推進月間」として集中的な活動を行ってきたところである	広報活動や実践活動(イベント等の開催)	林野庁	